

## 質問回答

2017年10月23日

「フィリピン国高規格道路網開発マスタープランプロジェクト(フェーズ2)」

(公示日:2017年10月11日/公示番号:170775)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	7頁、(1)現状把握・分析と課題に抽出の 産業政策、期間物流施設、公共サービス施設などにかんする政策	「期間物流施設」とは「基幹物流施設」でしょうか。ご確認お願い致します。	ご指摘のとおり、「基幹物流施設」が正しい表記です。
2	・15頁、別紙、再委託調査事項 ・18頁 現地再委託	15ページの再委託調査事項には、8調査・9調査項目が取り上げられていますが、18ページの現地再委託項目は交通実態調査と環境社会配慮の2つの項目のみとなっています。指示書15ページには9つの項目を「交通実態調査」として1つの再委託調査でやるという理解でよろしいでしょうか。また、現地再委託は見積か別見積か、併せてご教示願います。	15～16ページに記載している再委託調査事項(交通関係8調査)では、18ページ「6.現地再委託」に記載の『交通実態調査』で実施が想定される内容を記載しています。プロポーザルの内容に応じて、1つの現地再委託契約、あるいは分割して複数の現地再委託契約とすることが可能です。  『交通実態調査』は、費用を投入するほど品質が向上すると想定されるため、別見積とすると多額の費用を計上する方が有利になります。当該調査は、全国高規格道路網マスタープラン策定時の重要な要素となることから、調査箇所選定や調査方法の工夫によって現実的な品質を確保しつつ再委託費用を抑える提案をして頂くことを企図して内見積(価格点評価対象)としています。
3	指示書 P15～16 別紙:再委託調査事項	現地再委託(交通関係の8調査)に係る見積もりは、指示書の標記は内見積(価格点評価対象)となっております。 今回の現地再委託費用は相当の金額になると思料します。一方で、当該調査は、現況交通分析や将来需要予測のための重要データとなるため、一定レベルの品質(調査精度や工程厳守)が求められます。求められるレベルによって見積額が大幅に変わりますため、外見積もりとさせていただく事は可能でしょうか	

以上